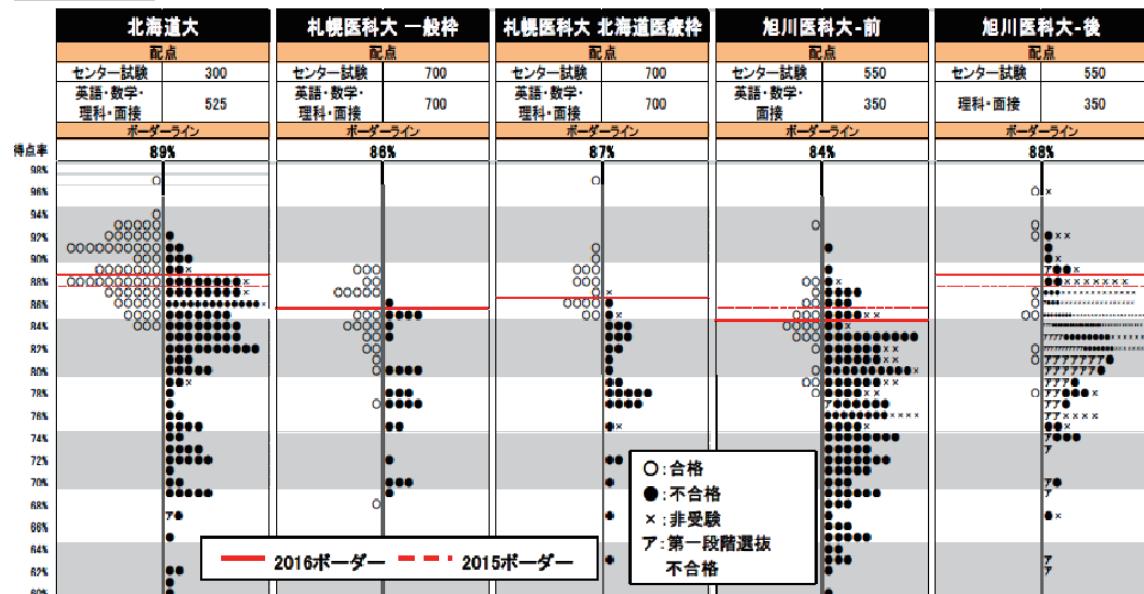


## 第1回大学入試情報分析報告会レポート ～努力しなければ道は拓けない・医療系～

今回の学年通信は医療系の動向について河合塾の資料・報告内容に、先週金曜日に開催されたベネッセ・コーポレーション「出願指導研究会」の報告内容も加味してレポートを進めます。

### 1. 医学科



### 北海道大学

2015年度はリサーチ→実出願数が大幅に減少し、主に札医大に流出した状況があったが、2016年度は北大への出願を貢ぐ受験生が多かった。(北大出願率 昨年度46%→今年度62%) 今年度はボーダー付近にも分布が集まっており、合格者の中でもセンター試験の得点状況が二極化している印象がある。道内3大学では北大が群を抜いて高い二次偏差値分布となっている。(合格者最低偏差値帯: 北大60.0/札医大・旭医大55.0) 合格者平均偏差値からも高い学力水準が見てとれ、全国区の医学科になったことが明らかである。

北大をめざす場合には全国区の大学であることをよく理解した上で、余裕を持った学習対策とより強固な学力基盤が必要である。

### 札幌医科大学

志願者減の背景として、①道内の受験者が大幅に減少したこと ②道外からの受験者が減少したことが上げられる。志願者減にともなう成績分布の経年比較をしてみた。一般枠合格者の成績が低い分布に変化した以外は大きな変化は見られなかった。昨年度と比較すると、センター試験9割前後の高得点者が多い。(2次試験は)英語は読みにくい文章が出題されるためか苦戦した受験生が多い印象がある。数学は易化したもののが得点に結びつけられなかつた受験生も一定数見受けられた。その一方では高得点者も見られるこから“差がついた”印象がある。

### 旭川医科大学

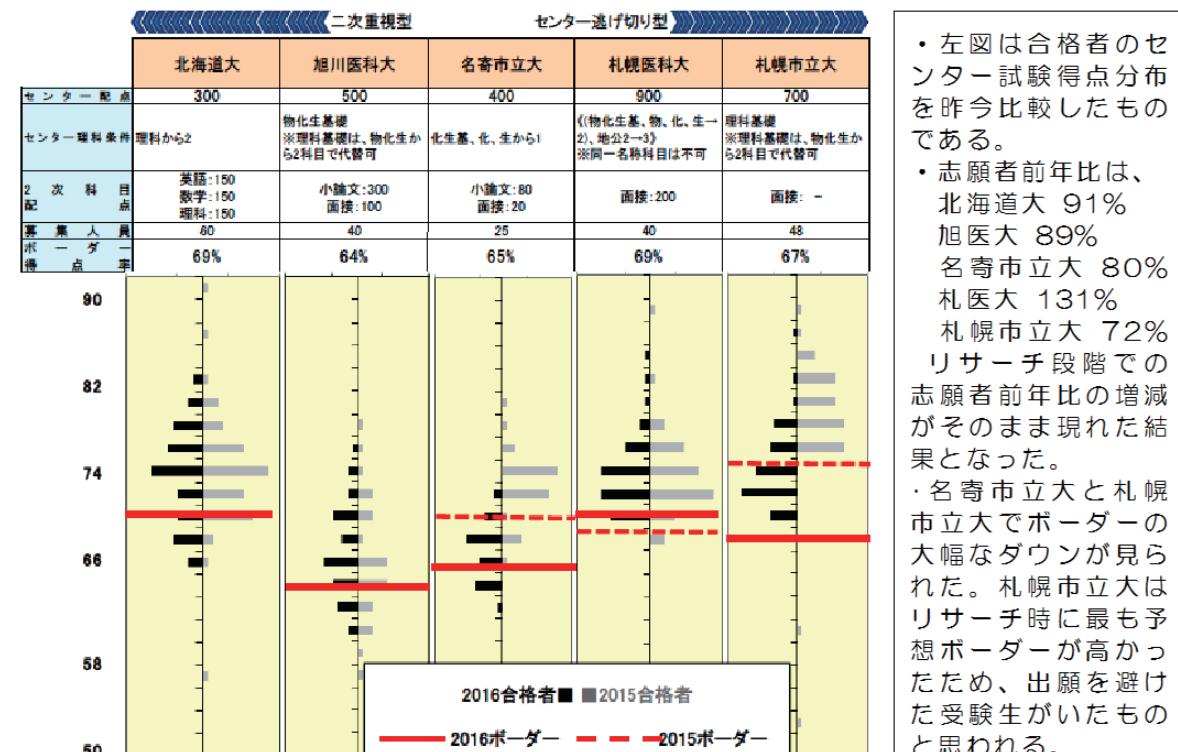
志願者の増加に伴い、昨年度よりもボーダー以上の層にもやや厚みが見られることが特徴である。一方で注意ライン付近の合格者数も増加していることからボーダーは-1%となった。昨年度は前期日程の道内占有率が初めて3割を下回ったが、今春は例年並みに戻った。旭医大のAO入試では、センター試験が得点化されているにもかかわらず高得点層でも不合格のケースが少なくない。学科以外の側面も重要視されることから、医師をめざす志望理由なども低学年から考えさせておきたい。

医学科受験においては医師をめざす覚悟を決めて受験に挑むことが必要です。医学科はどの大学においても高い学力水準が大切です。慎重に志望校を検討しなければなりません。2016入試では、北大でボーダー下の得点率約83%~約88%の層で志願者が増加し、札医大では得点率約83%以下の志願者が大幅減となっています。また、旭医大では得点率約82%以下の志願者が増加しています。

今年度入試は、札幌医科大学の2次試験が“差がつく”入試となったため、2次逆転を考える受験生の動向に注意が必要です。

医学科を受験する生徒は、赤本で2次試験の内容を早期に確認し、対応できる実力を養成するための継続的な学習が求められています。

### 2. 看護学科



・左図は合格者のセンター試験得点分布を昨今比較したものである。

・志願者前年比は、  
北海道大 91%  
旭医大 89%  
名寄市立大 80%  
札医大 131%  
札幌市立大 72%

リサーチ段階での志願者前年比の増減がそのまま現れた結果となった。

・名寄市立大と札幌市立大でボーダーの大幅なダウンが見られた。札幌市立大はリサーチ時に最も予想ボーダーが高かったため、出願を避けた受験生がいたものと思われる。

注目すべきは札幌市立大学のボーダー得点率の大幅なダウンです。2015年度入試ではボーダー得点率74%であり、2016年度もセンターリサーチ段階でボーダー得点率71%と高かったが、実質ボーダー得点率は67%と言う結果になりました。<センター逃げ切り型>でありながら数学は「数Ⅰ・A」のみ、理科は「基礎2科目」、地歴公民は「なし」と科目負担も少ないため本来は志願者が集中する大学です。今年度入試は志願者が集まり、実受験することが予想されます。科目数が少ない分だけセンター試験では各受験科目で高得点を取ることが要求されます。今から激戦を抜け出す学力を身につける取り組みが必要です。

2次重視型の北海道大学、旭川医科大学や科目数の多い札幌医科大学を目指している受験生は、受験科目数の少ない大学への志望変更は慎重に行ってください。

3. 医療技術学科

	北海道大 医-保健 理判断	北海道大 医-保健 理判断	北海道大 医-保健 理判断	北海道大 医-保健 理判断	札幌医科大学 保健医療 理判断	札幌医科大学 保健医療 理判断	青森県立大 学 保健医療 理判断	弘前大 学 検査技術	弘前大 学 就対応	弘前大 学 理判断	弘前大 学 作業療法
センター:2次	300:450	300:450	300:450	300:450	900:200	900:200	800:100	900:600	900:600	900:600	900:600
2次 科目 配 点	英語:150 数学:150 理科:150	英語:150 数学:150 理科:150	英語:150 数学:150 理科:150	英語:150 数学:150 理科:150	面接:200	面接:200	小論:100 面接: -	英語:200 数学:100 理科:300	英語:150 数学:150 理科:200	英語:200 数学:200 理科:200	英語:200 数学:200 理科:200
新規入試 ボーダー <sup>標準</sup>	28	28	13	13	16	16	14	28	24	13	12
新規入試 ボーダー <sup>実績</sup>	75%	76%	76%	73%	71%	67%	66%	69%	70%	69%	64%
得点率(%)	合	不合	合	不合	合	不合	合	不合	合	不合	合
87											
86											
85											
84			1								
83	1										
82	2				1						
81	1		1			1					
80	3	4	1								
79	1	1				1				1	1
78	3	3	1	1							
77	2	1	2							1	
76	2	9	1	9		1	1	24	1		
受験者分布	4	2	2	4	1	1					
75	4	2	2	4	1	1	2	1	1	1	
74	2	4	1	5		1	3	1	1	4	2
73	2	5	1	1	2	3	1	1	2	2	1
72	1	1	1	2	4	2		4	3	1	2
71	1	3	3	1	2	4	3	2	1	2	3
70	3	4	1	1	1	3	1	1	2	1	1
69	4	1	1		2	2	4	3	1	4	4
68	1	2			1	3	1	1	2	5	2
67	1		1		5	1	3	1	1	4	1
66	1	2			1	2	1	2	1	4	5
65	2		1			1		1	3	5	1
64	2		1			1		1	2	7	1
63	2		1	1		2	1	2	3	1	1
62	1		1	1		1		1	4		2
61	1		1	1		1		2	1		1
60								1	1	1	2
59								2	1	1	1

- ・北海道大は成績上位者が減少し、その結果としてボーダーがダウンした専攻が多かった。理学療法専攻は成績下位層の分布が減少しており、結果としてボーダーはアップした。
  - ・札医大-作業療法はセンター・リサーチの段階で成績上位者を集めていたが、入試の実態も同様の傾向にありボーダーがアップした。
  - ・医療技術系の大学は選択肢が多くはないので、近隣の弘前大学など道外も視野に入れて受験大学を検討していきたい。

北海道大・札医大の作業療法は2015年度入試ではボーダーラインを下げました。特に札医大一作業療法の実質ボーダー得点率が60%台前半にまで下がったことには驚いた記憶があります。札医大では2011年度入試において看護学科で志願者が集まらずに実質ボーダーを大幅に下げたことがありました。その後は安定したボーダー得点率であることから作業療法学科も今年度は安定した得点率が考えられます。また、道内は検査技術などの選択肢は多くないので上記の通り弘前大学なども含めて広い視野で進学を考えて欲しい。

# 三大学現役合格者の分布と平均点

## ～第2回全統マーク結果3年分から～

「避難する方向(進むべき道)を見つけるためには今の自分の位置を知らなければなりません。」避難訓練の時の校長の言葉です。進路決定にも同じことが言えます。模擬試験は、今の自分の位置を客観的に把握してその後の進むべき道や取るべき方法を考えるために受験するものです。

潮陵高校には、皆さんの進路希望先に合格した先輩達がいます。志望者の多い北大・商大・札教大に合格した先輩たちの8月上旬模試段階での総合得点をもとに表を作成しました。受験前の自己目標設定や受験後の位置確認に活用して下さい。

	北大(文系)	北大(理系)		小樽商大	札教育大
700~		○○	700~		
680~699		○	680~699		
660~679	○○	○○	660~679		
640~659	○	○○	640~659		○
620~639		○	620~639	○○	○
600~619	○○○○○	○○○○○○	600~619		
580~599	○○○○○	○○○○○	580~599	○○	
560~579	○○○	○○	560~579	○○○○○○○	
540~559		○○	540~559	○○○	○
520~539		○○	520~539	○○○○	○○○○○
500~519	○	○	500~519	○○○○○○○○○○	○
480~499	○		480~499	○○○○○○○○○○	○
460~479			460~479	○	○○
440~459			440~459	○	○
420~439			420~439	○○○	
400~419			400~419		■軸線を移動します■
~399			~399	○○	○
平均点	59.3点	61.0点	平均点	51.4点	50.7点
偏差値平均	61.3	60.2	偏差値平均	53.6	53.2

\*旧課程の卒業生(1年分)の得点も含まれています。

※A.Q・推薦の生徒の得点も含まれています。

※A.O.・推薦の主従の得点も含まれています。  
※北大(理系)には医療系合格者の得点が含まれています

※北へ(理系)には医療系合格者の専門が書かれています。  
※教養系には2次試験が小論文の卒業生(2年生)の優先が含まれています。